

XR75eシリーズ X線検査機



XR75e

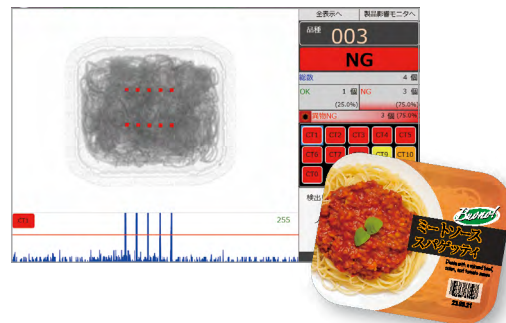


XR75eシリーズ – 食品の安全を、誰でも簡単に

業界で高い評価を得ているXR75シリーズX線検査機。その優れた異物検出性能や信頼性はそのままに、XR75eシリーズでは、異物検査を中心とした主要な機能にフォーカスすることで、お求めやすい価格で提供するエントリーモデルです。幅広い包装製品に対応可能で、異物混入のリスクを低減し、消費者の安心・安全を守るとともに、企業のブランド価値を高めます。

XR75シリーズの検出アルゴリズムを搭載

20年以上にわたって業界をリードし続けるアンリツのX線検査機。その長い経験と実績の中で培われたXR75シリーズの検出アルゴリズムを搭載しています。金属などの硬質異物だけでなく、石やガラスなどの軟質異物など、幅広い異物に対して高い検出感度を発揮します。



異物検査以外の品質検査も併用可能

欠品検査や形状検査、相対質量検査など、異物検査以外の機能も搭載。異物検査と併用して複合検査もできます。



優れた操作性

豊富なガイダンス機能

新規の製品登録やトラブル対応の際には、画面上のガイダンスに従うことで、専門知識がなくても直感的に操作できます。



15インチタッチパネル

視認性の良い15インチタッチパネルを搭載しています。



X線画像や生産データを簡単保存

EthernetおよびUSBメモリのインターフェースを標準搭載しており、X線画像や統計データの出力が可能です。

また、QUICCAソフトウェア(別売り)を導入すれば、生産状況をリアルタイムに把握し、データベースから必要な情報を簡単に抽出することができます。



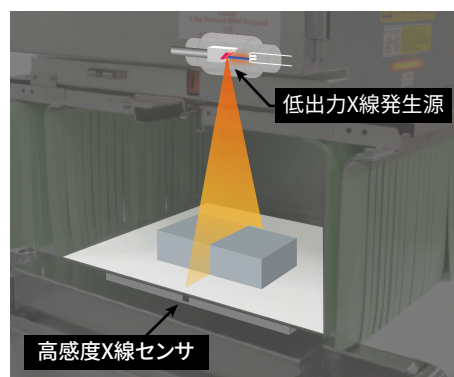
簡単メンテナンス

搬送ベルトやローラの着脱が工具無しで 簡単に行えます。防水、防塵が必要な環境の場合はオプションで対応可能です。



長寿命のX線センサおよび発生源

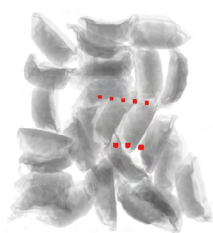
耐久性の高いX線センサとX線発生源を採用しており、生涯コスト(TCO)の低減に貢献します。



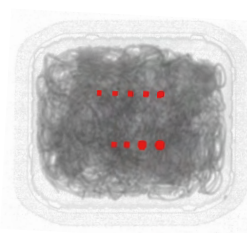
被検査品例

幅広い包装品に対応します。

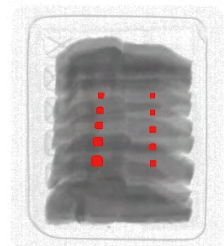
冷凍餃子



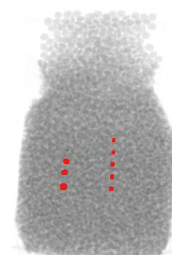
冷凍パスタ



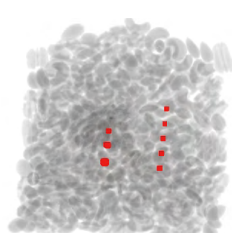
スモークサーモン



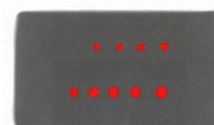
ペットフード



ミックスナッツ



バター



XR75e

オペレータへの影響を第一に考慮した、X線の漏洩防止設計。

随所に安全装置を設けることにより、作業するオペレータはX線の影響を受ける心配がなく、特別な資格も不要。安心して取り扱いができます。

7つの安全機構

非常停止スイッチ

スイッチを押すと供給電源は切れ、回転部分の停止とX線の照射は完全に止まります。

X線照射ON/OFFキー

キーをOFFにすることにより、X線の照射は完全に止まります。

X線遮蔽カバー開閉装置

カバーを開くとX線の照射は完全に止まります。

X線遮蔽カバー

X線照射ON/OFFキーにより開閉します。開いた時はカバー開閉センサによりX線の照射は完全に止まります。



X線照射表示

X線照射中、ランプが点灯します。

X線漏洩防止カーテン

X線の漏洩を防止します。

手挿入監視センサ

手挿入などで一定時間センサが遮断された場合、X線照射が止まります。

安全管理項目

X線検査機は、「電離放射線障害防止規則」に基づいた安全対策を施しておりますが、より安全にお使いいただくために、次の安全管理の実行が必要です。

① X線検査機の定期的な漏洩X線量の測定と記録保管

漏洩X線量測定サービスを含む年間保守契約をご利用願います。

③ X線検査機の安全対策

被検査品の形状や質量、包装形態によっては、X線漏洩防止カーテンの代わりにX線漏洩防止カバーを前後コンベアに取り付ける必要があります。

② X線検査機オペレータの作業時間管理

④ X線検査機と前後装置の分解/改造の禁止

本機は、電離放射線障害防止規則に基づいて安全設計されております。本体、カバー、X線漏洩防止カーテン、安全カバー、安全インターロックなどの改造、取りはずしは絶対に行わないでください。

X線の安全性と法規制について

1) 被検査品に対する安全性

- 食品衛生法関連法規で定められている食品へのX線照射量は、0.1 Gy以下です。この規定値は、食品の品質を変化させないためのものです。
- WHOは1980年に、「10 kGy以下の放射線を照射した食品は、毒性、栄養学的、微生物学的にも問題がない」と、結論を出しています。



当社のX線検査機では、被検査品に照射される最大X線量は0.002 Gyです。この数値は左記の食品衛生法関連法規およびWHOの結論よりも大幅に下回っています。被検査品がX線の照射時に滞留した場合でも0.1 Gy以下でX線を停止させます。

2) 人に対する安全性

- 電離放射線障害防止規則によれば、3月間で1.3mSvを超えるX線漏洩がある場合、管理区域の設定および作業主任者の選定が必要です。注)管理区域の設定のために測定を行う場合の1週間の労働時間については、管理区域の施設、装置などの使用時間または滞在時間が社内規定で明文化されている場合などであれば、1週間の当該使用時間または滞在時間をもって、当該管理区域における1週間の労働時間とすることができます。



当社のX線検査機では、漏洩X線量:1μSv/h以下です。下記(例)の場合1.3mSv/3カ月間を下回るため、管理区域の認定・作業主任者の選定は不要になります。

(例)3カ月間の漏洩X線量計算例

同一作業者が1日:10時間 1週間:5日作業した場合(3カ月:13週にて計算)
1μSv/h × 10時間 × 5日 × 13週=0.65 mSv/3カ月

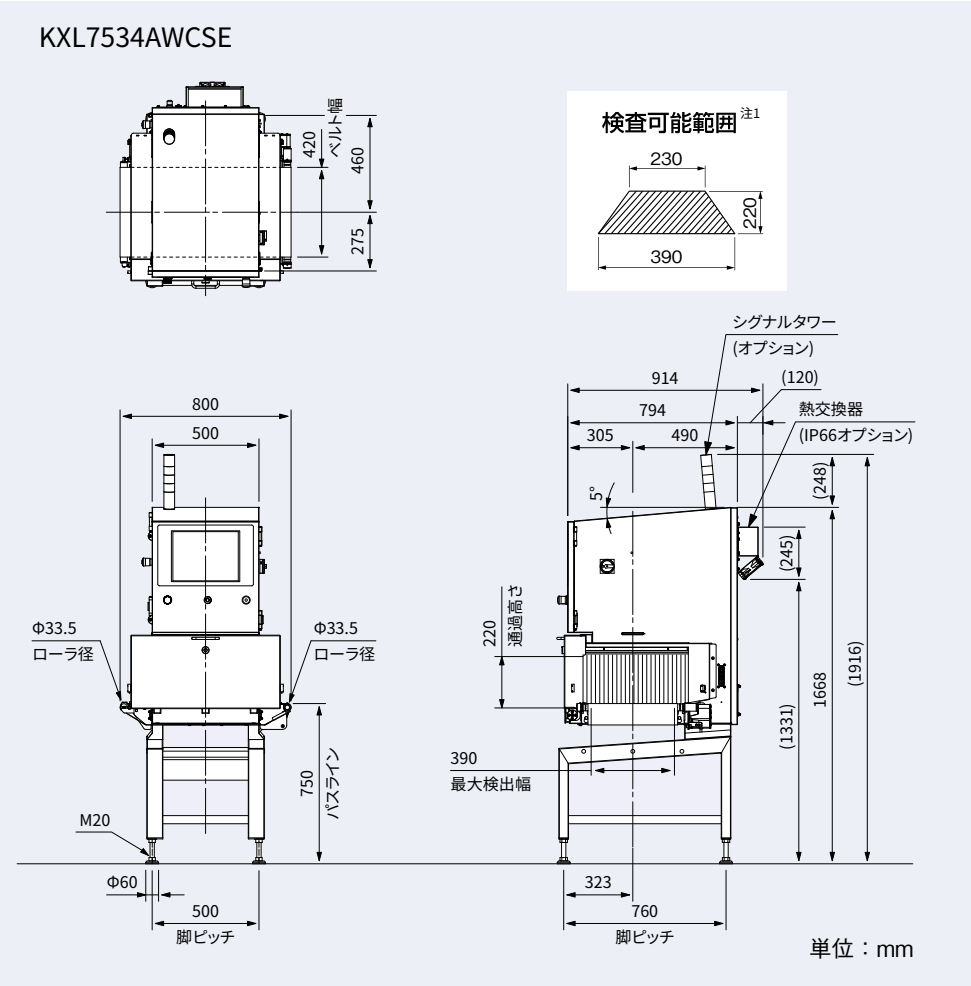
注)機器を使用する事業者は、X線装置設置工事の30日前までに、その計画を管轄の労働基準監督署長へ届出する必要があります。

主な仕様

XR75e

一般包装品対応

外観図



注1) 被検査品寸法が、L=300 mm以下の製品が検査対象となります。

規格

形名	KXL7534AWCSE
X線出力	管電圧 30～60 kV、管電流 0.4～3.3 mA、出力 100 W
安全性	1.0 μSv/h以下 安全装置によるX線漏洩防止
表示方式	15インチカラーTFT液晶
操作方式	タッチパネル(タッチプザー付)
検査可能範囲 ^{注1・注2}	最大幅390 mm 最大高さ220 mm(上図)
ベルト幅	420 mm
品種数	200品種
ベルト速度 ^{注3} ／搬送能力 ^{注4}	10～60 m/min 最大5 kg
電源／消費電力 ^{注5}	100 VAC～240 VAC、単相、47 Hz～63 Hz、535 VA以下(標準)
質量 ^{注6}	240 kg
使用環境	0℃～35℃ 相対湿度30%～85%、ただし結露しないこと
保護等級	コンベア部：IP66準拠 コンベア以外：IP40準拠 (オプションにてIP66準拠)
外装	ステンレススチール(SUS304)

注1) 被検査品寸法は、検査可能範囲を下回るようにしてください。
注2) 被検査品寸法が、L=300 mm以下の製品が検査対象となります。
注3) 品種ごとに速度設定が可能です。
注4) コンベア上の被検査品の総質量。
注5) 許容電圧変動範囲は±10%以内です。
注6) オプションなしの状態の質量。





アンリツ株式会社 インフィビスカンパニー
https://www.anritsu.com/infivis

修理やお問い合わせは ☎ 0120-737-229 (携帯電話、PHSからつながります)

© ANRITSU CORPORATION 2023
ISO9001・ISO14001認証取得

本社	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1	TEL:046-223-1111(代)
北海道営業部	〒060-0042 札幌市中央区大通西5-8 昭和ビル	TEL:011-231-6201 FAX:011-231-6203
東北営業部	〒981-3112 仙台市泉区八乙女2-11-2	TEL:022-772-6685 FAX:022-772-6687
広域営業部・東京オフィス	〒144-0052 東京都大田区蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア3F	TEL:03-6715-8789 FAX:03-6715-8701
広域営業部・神奈川オフィス	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1	TEL:046-296-6722 FAX:046-225-8355
関東営業部・さいたま営業チーム	〒330-0801 さいたま市大宮区土手町1-62-1 ワコーレ大宮ビルⅡ	TEL:048-649-4045 FAX:048-647-1303
東関東営業チーム	〒277-0011 千葉県柏市東上町2-28 第2水戸屋ビル	TEL:04-7128-7781 FAX:04-7164-0811
北関東営業チーム	〒370-0841 群馬県高崎市栄町4-11 原地所第2ビル	TEL:027-327-2411 FAX:027-326-6922
新潟営業チーム	〒950-0916 新潟市中央区米山3-1-63 マルヤマビル	TEL:025-243-4750 FAX:025-241-9428
中部営業部・中部営業チーム	〒465-0025 名古屋市中区上社1-1802 ST-BASE上社 1F	TEL:052-774-7440 FAX:052-774-0015
静岡営業チーム	〒420-0851 静岡市葵区黒金町59-6 大同生命静岡ビル	TEL:054-255-8650 FAX:054-255-8633
関西営業部・関西営業チーム	〒532-0005 大阪市淀川区三国本町1-10-31	TEL:06-6391-5202 FAX:06-6391-5211
四国営業チーム	〒760-0078 高松市今里町1-9-18	TEL:087-861-3183 FAX:087-862-8350
中国営業チーム	〒733-0842 広島市西区井口5-20-12 和田ビル102号	TEL:082-270-2763 FAX:082-278-2660
九州営業部	〒812-0007 福岡市博多区東比恵2-11-30	TEL:092-471-7666 FAX:092-481-5709
保守推進部 部品チーム	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1	TEL:046-296-6711 FAX:046-296-6791
海外営業	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1	TEL:046-296-6699 FAX:046-296-6786

【中国】Anritsu Industrial Solutions (Shanghai) Co., Ltd.
Room 703-704, Sandhill Central, No.505 Zhangjiang Road,
Pudong New Area, Shanghai 201210, P.R. China
TEL: +86-21-5046-3066

- ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 日常点検の他に、1年に1度の保守点検を実施願います。
- 本製品は国内用です。輸出する場合は日本国政府の輸出許可が必要です。輸出の際には必ず営業までご連絡ください。

- 記載事項はおことわりなしに変更することがあります。
- 製品写真の形状が一部異なる場合があります。
- 許可なしに本カタログの一部または全部を転載することを禁じます。